

新規受託開始のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、抗酸菌同定・薬剤感受性セットの受託を開始することになりましたのでご案内いたします。これに伴い、報告薬剤名を一部変更させていただきます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《検査項目名》 〔88830〕 抗酸菌同定・感受性セット

《セット内容》 〔23449〕 抗酸菌同定（質量分析）

〔29997〕 抗酸菌薬剤感受性選択

抗酸菌同定検査を実施し、検出された抗酸菌に応じて薬剤感受性検査を自動的に選択し実施します。

《受託開始日》 2026年 1月 5日(月)受付分より

《注意事項》

- ・菌株でご提出の場合は、培地に雑菌が発育しておらず、単独で分離されていることをご確認いただいた上、ご提出ください。
- ・生検体でご提出の場合は、必ず分離培養も同時にご依頼ください。培養陽性後に検査を実施いたします。

※裏面に続く



【抗酸菌薬剤感受性選択にて報告する薬剤】

①結核菌群と同定された場合 S/Rで報告

ストロブトマイシン(SM)*	パラミノサリチル酸(PAS)*	イソニアジド(INH)*	カナマイシン(KM)
イソフラミド(TH)	エタンブトール(EB)	リファンピシ(RFP)	サイクロセリン(CS)
ピラジナミド(PZA)*	ベロキサソリン(LVFX)		

*報告薬剤名を一般薬剤名称に変更させていただきます

②非結核性遅発育抗酸菌(SGM)と同定された場合 MIC値で報告

MFLX	AZM	DOXY	LZD
STFX	MINO	INH	EB
KM	RFP	RBT	CAM
TH	AMK		

③迅速発育抗酸菌(RGM)と同定された場合 MIC値で報告

TOB	IPM	FRPM	MFLX
AZM	ST	DOXY	MEPM
LZD	CLF	STFX	LVFX
CAM	AMK		

【抗酸菌検査の流れ】

